

J Aバンク長崎における地域密着型金融の取組状況（平成 25 年度）

J Aバンク長崎（長崎県下 J Aと農林中央金庫長崎支店）では、農業と地域社会に貢献するため、平成 25～27 年度 J Aバンク長崎中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 25 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援 （J Aバンク長崎の農業メインバンク機能強化への取組み）

J Aバンク長崎は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

(1) 農業融資商品の適切な提供・開発

J Aバンク長崎は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 26 年 3 月末時点の J Aバンク長崎の農業関係資金残高^(注 1)は 22,815 百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金^(注 2)残高は 2,575 百万円を取り扱っています。

(注 1) 農業関係の貸出金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に関係する事業に必要な資金等が該当します。

(注 2) J Aバンク長崎が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】（単位：百万円）

営農類型	平成 26 年 3 月末現在
農業	22,044
穀作	546
野菜・園芸	2,108
果樹・樹園農業	814
工芸作物	362
養豚・肉牛・酪農	4,487
養鶏・鶏卵	17
養蚕	3
その他農業(注 1)	13,707
農業関連団体等(注 2)	771
合計	22,815

(注 1) 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注 2) 「農業関連団体等」には、J Aや全農(経済連)とその子会社等が含まれています。

【資金種別農業資金残高】 (単位：百万円)

種 類	平成26年3月末現在
プロパー資金(注1)	15,982
農業制度資金(注2)	6,833
農業近代化資金	3,731
その他制度資金(注3)	3,102
合 計	22,815

(注1) プロパー資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2) 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体等が利子補給等を行うことでJAバンク長崎が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の転貸資金と②を対象としています。

(注3) その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】 (単位：百万円)

種 類	平成26年3月末現在
日本政策金融公庫資金	2,575
そ の 他	0
合 計	2,575

(注) JAバンク長崎では、主にはJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

JAバンク長崎は主要な農業関係の制度資金である、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いにおいてトップシェアとなっています。

【長崎県の農業近代化資金および公庫受託貸付のシェア】

- 農業近代化資金(平成25年12月末)
JAバンク長崎 99.3%
- 公庫受託貸付(平成26年3月末)
JAバンク長崎 14.6%(公庫直貸分を除いた民間金融機関内シェア80.4%)

(2) 担い手のニーズに応えるための体制整備

JAバンク長崎では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当者がお聞きした情報も含めて把握して、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内7JAの本店には8人の「担い手金融リーダー」が設置され、支店の活動をサポートしています。

農林中央金庫長崎支店では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

(3) J A内事業間連携の強化

農業者の多様なニーズにJ Aをあげて応えていくため、営農・経済事業等との合同会議・研修会の開催や農業者への同行訪問等により、これまで以上に、J A内事業間連携を強化しています。

具体的取組事例
・J Aの営農担当職員を対象に、農業資金に関する知識を習得するための研修会を開催。

2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

J Aバンク長崎は、担い手をサポートするため、ライフサイクルに応じて、次の取組みを行っています。

(1) 新規就農者の支援

J Aバンク長崎では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金などを取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】 (単位：件、百万円)

	平成 25 年度 実行件数	平成 25 年度 実行金額	平成 26 年 3 月末 残 高
就農支援資金	5	4 8	3 5 7
その他	0	0	0
合 計	5	4 8	3 5 7

(2) 6次産業化に向けた農商工連携の推進

J Aバンク長崎では、九州各県農業関係団体等と連携し、生産者・J Aと加工流通業者との商談会の開催など、農業6次産業化に向けた農商工連携に取り組んでいます。

(3) 経営不振農家の経営改善支援

J Aバンク長崎では、負債整理資金の対応にあたり、特別融資制度推進会議を通じて関係機関と協議するなど、農業者の経営再建に向けて取り組んでいます。

【平成 25 年度の農業者の経営改善支援等の取組み実績】 (単位：先)

債務者区分	期初経営改善 支援取組先 A	Aのうち			事業計画策 定率 = a / A	ランクアッ プ率 = b / A	
		再生計画を策 定した先数 a	期末に債務者 区分がラン クアップし た先数 b	期末に債務者 区分が変化 しなかった 先数 c			
正常先①	7 2	0	—	5 4	0.0%	—	
要 注 意	うちその他要注意 先②	6 5	1	4	5 6	1.5%	6.2%
	うち要管理先③	3 8	1 2	1 8	1 5	31.6%	47.4%
破綻懸念先④	5 6	5	6	4 1	8.9%	10.7%	
実質破綻先⑤	1 0 1	9	1 0	8 9	8.9%	9.9%	
破綻先⑥	3	0	0	3	0.0%	0.0%	
	小計(②～⑥の計)	2 6 3	2 7	3 8	2 0 4	10.3%	14.4%
合 計	3 3 5	2 7	3 8	2 5 8	8.1%	11.3%	

注)

・期初経営改善支援取組先および債務者区分は平成 25 年 3 月末時点のものです。

3 経営の将来性を見極める融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供

J Aバンク長崎では、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

(1) 負債整理資金による軽減支援

J Aバンク長崎では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成 25 年度負債整理資金の貸出実績】

(単位：件，百万円)

資金名	実行件数	実行金額	平成 26 年 3 月末 残高
農業経営負担軽減支援資金(注 1)	3	1 9	3 1 0
畜産特別資金(注 2)	0	0	1 2 8
その他	3	3 7	1, 5 7 3
合計	6	5 6	2, 0 1 1

(注 1) 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、J Aなどの融資機関において取り扱っています。

(注 2) 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、J Aなどの融資機関において取り扱っています。

(2) 動産担保融資の活用

J Aバンクでは、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っております。

長崎県における融資の実績は次表のとおりです。

【長崎県における平成 25 年度活用実績】

(単位：件，百万円)

担保の種類	平成 25 年度	
	件数	残高
農産物	0	0
畜産物	1 5 6	7 3
機械設備	1	1 6
その他	0	0
合計	1 5 7	8 9

4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

J Aバンク長崎では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っております。

(1) 災害被災者への支援

J Aバンク長崎では、豪雨や台風の被災者を支援するため、災害対策窓口を設置したほか、農業者等に対する資金の融通や個別融資先の経営状況に応じて償還条件の緩和等に対応しました。

(2) J Aバンク食農教育応援事業の展開

J Aバンク長崎は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて、県下の小学校 373

校へ、15,220冊配布され、学校の授業等において活用されています。

また、県下JAでは、下表のような食農教育などの実践活動に取り組んでいます。

【JAバンク食農教育応援事業による活動内容】

JA名	活動名	活動内容
長崎せいひ	農業体験	稲作・甘藷・みかん・びわ栽培
ながさき県央	農業体験	稲作・馬鈴薯・大豆栽培
島原雲仙	農業体験	稲作・馬鈴薯・花栽培
ながさき西海	農業体験	大豆・スイートコーン栽培・味噌作り
ごとう	農業体験	稲作・甘藷・そば・小麦栽培
壱岐市	農業体験	稲作・甘藷栽培

以上